

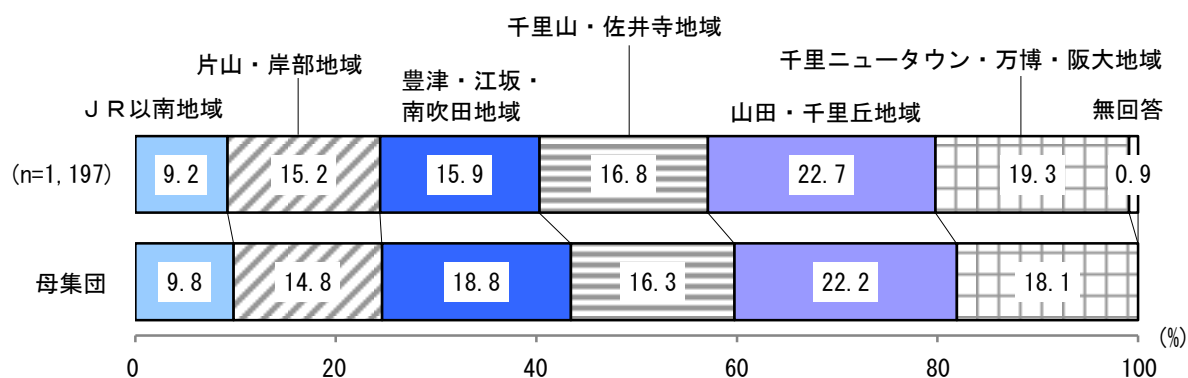
標本構成

ここでは、回答者の基本属性について集計し、回収標本の特徴を示す。また、母集団（2016年7月1日現在）と比較可能な項目についても示しておく。なお、無回答の算入や除外、四捨五入の処理などによって、百分率の合計が100%にならない場合もある。

1. 居住地域（問2）

本調査の回答者の居住地域は、「JR以南地域」9.2%、「片山・岸部地域」15.2%、「豊津・江坂・南吹田地域」15.9%、「千里山・佐井寺地域」16.8%、「山田・千里丘地域」22.7%、「千里ニュータウン・万博・阪大地域」19.3%となっており、母集団と比較すると、「豊津・江坂・南吹田地域」は母集団より2.9ポイント低いほかは、大きな違いはみられない。

図表1 居住地域（単純回答）

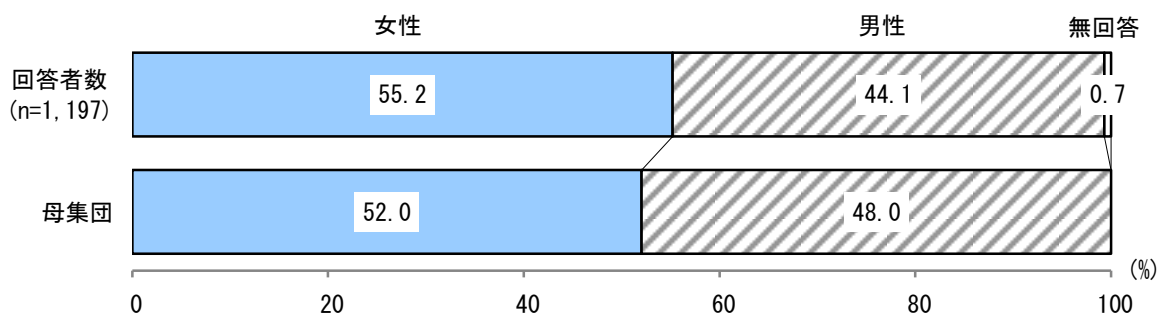


2. 性別（問49）

本調査の回答者の性別は、「女性」55.2%、「男性」44.1%であり、「女性」が「男性」を11.1ポイント上回っている。

母集団を性別にみると、「女性」52.0%、「男性」48.0%であり、「女性」が「男性」を4.0ポイント上回っている。

図表2 回答者の性別（単純回答）



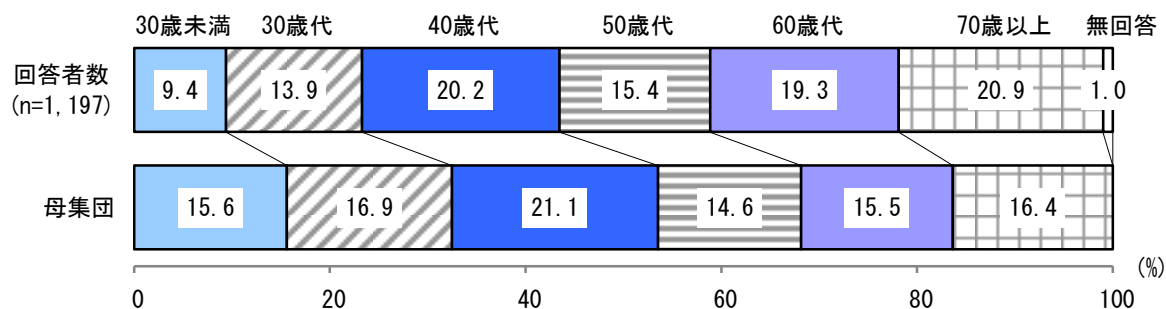
図表3 回答者の性別（居住地域別）

	標本				母集団		
	件数	女性	男性	無回答	人口	女性	男性
全体	1,197	55.2	44.1	0.7	294,592	153,292	141,300
JR以南	110	53.6	45.5	0.9	28,896	14,980	13,916
片山・岸部	182	56.6	42.9	0.5	43,548	22,320	21,228
豊津・江坂・南吹田	190	52.6	46.8	0.5	55,517	27,598	27,919
千里山・佐井寺	201	55.2	44.3	0.5	48,066	25,120	22,946
山田・千里丘	272	54.4	44.9	0.7	65,292	34,120	31,172
千里NT・万博・阪大	231	58.0	41.6	0.4	53,273	29,154	24,119

3. 年齢層（問48）

本調査の回答者の年齢層は、「70歳以上」が最も多く、20.9%である。次いで、「40歳代」の20.2%、「60歳代」の19.3%の順となっている。母集団と比較すると、「30歳未満」は6.2ポイント少なく、「60歳代」は3.8ポイント、「70歳以上」は4.5%多くなっているが、これら以外は3%までの相違となっている。

図表4 回答者の年齢層（単純回答）



図表3 回答者の性別（居住地域別）

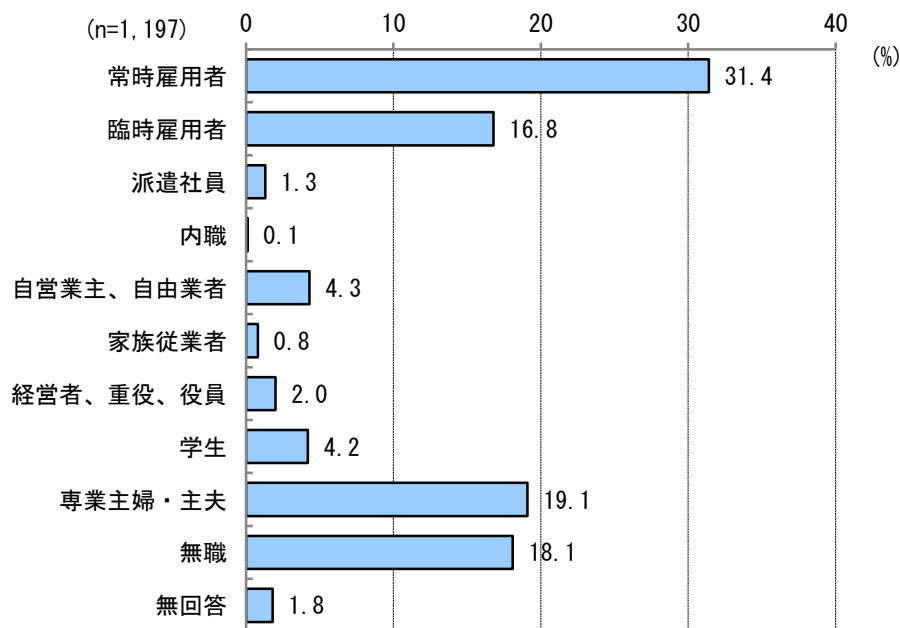
		件数	30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
全体		1,197	9.4	13.9	20.2	15.4	19.3	20.9	1.0
性別	女性	661	8.9	14.2	20.3	15.4	19.7	21.0	0.5
	男性	528	10.0	13.6	20.5	15.5	19.1	21.0	0.2
居住地域別	J R以南	110	7.3	11.8	14.5	16.4	20.0	29.1	0.9
	片山・岸部	182	9.3	13.7	17.6	15.9	19.8	22.5	1.1
	豊津・江坂・南吹田	190	12.6	15.3	23.7	14.2	17.4	16.3	0.5
	千里山・佐井寺	201	11.4	13.9	21.4	15.9	20.4	15.4	1.5
	山田・千里丘	272	8.8	15.1	21.3	15.1	20.2	18.8	0.7
	千里NT・万博・阪大	231	6.5	12.6	20.3	15.2	17.7	26.8	0.9

4. 職業（問50）

回答者の職業は、「常時雇用者」が最多であり、31.4%を占めている。次いで、「専業主婦・主夫」（19.1%）、「無職」（18.1%）、「臨時雇用者」（16.8%）が続いている。

これらの他は、「自営業主、自由業者」が4.3%、「学生」が4.2%であり、「派遣社員」「内職」「家族従業者」「経営者、重役、役員」は、いずれも3%未満となっている。

図表6 回答者の職業（単純回答）



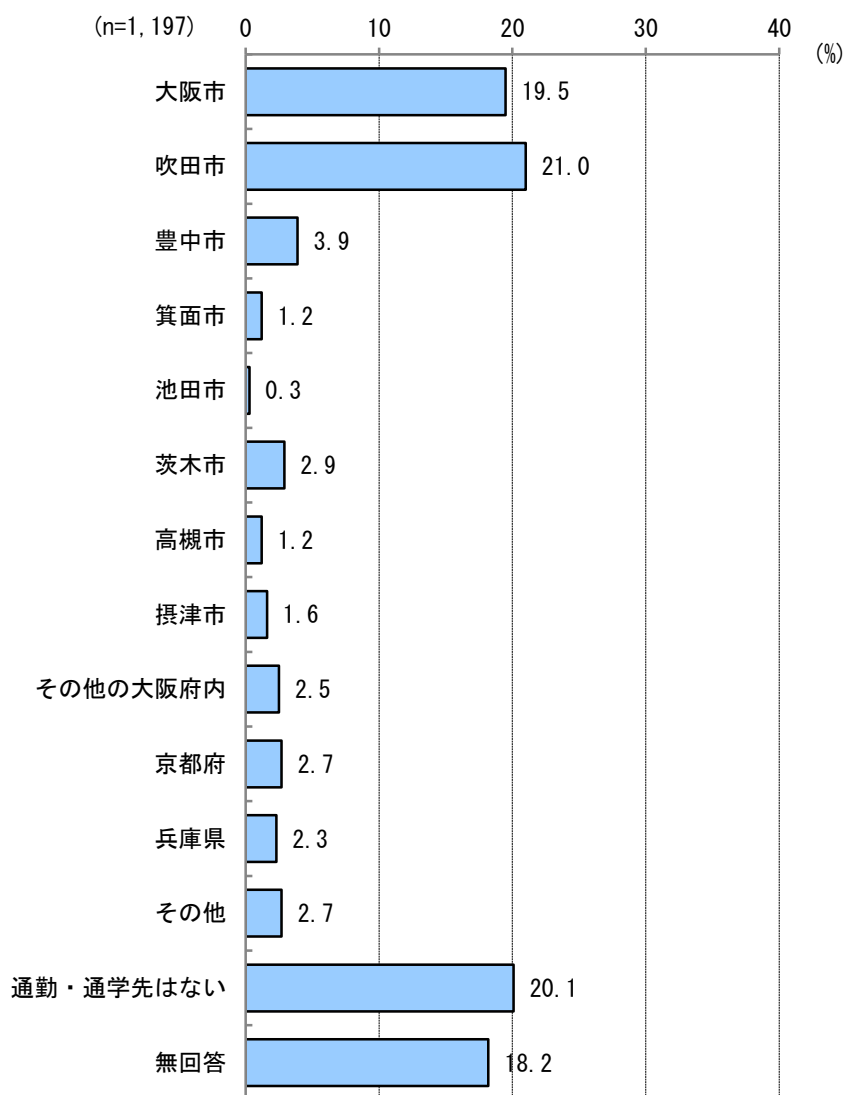
図表7 回答者の職業（性別、年齢別、居住地域別）

		件数	常時雇用者	臨時雇用者	派遣社員	内職	自営業主、自由業者	家族従業者	経営者、重役、役員	学生	専業主婦・主夫	無職	無回答
全体		1,197	31.4	16.8	1.3	0.1	4.3	0.8	2.0	4.2	19.1	18.1	1.8
性別	女性	661	17.7	23.9	1.7	-	2.3	1.2	0.8	4.7	34.0	12.9	0.9
	男性	528	49.1	8.1	0.9	0.2	7.0	0.2	3.6	3.6	0.8	25.0	1.5
年齢別	30歳未満	112	42.9	7.1	-	-	-	-	-	42.0	3.6	4.5	-
	30歳代	166	53.0	15.7	3.0	0.6	3.0	1.8	0.6	0.6	18.7	3.0	-
	40歳代	242	52.5	22.3	2.5	-	4.5	0.8	0.8	-	12.8	3.3	0.4
	50歳代	184	44.0	23.9	1.6	-	5.4	-	4.9	0.5	13.0	6.0	0.5
	60歳代	231	11.3	23.4	0.4	-	7.4	0.9	2.6	0.4	26.0	26.4	1.3
	70歳以上	250	1.6	6.0	0.4	-	3.6	0.8	2.4	-	31.2	50.4	3.6
居住地域別	J R以南地域	110	22.7	18.2	4.5	-	4.5	0.9	2.7	1.8	17.3	23.6	3.6
	片山・岸部地域	182	33.5	17.0	0.5	-	3.8	1.6	2.2	3.8	17.6	17.6	2.2
	豊津・江坂・南吹田地域	190	38.4	18.9	1.1	-	3.7	1.1	2.6	4.2	14.7	14.2	1.1
	千里山・佐井寺地域	201	30.3	15.9	1.0	-	6.5	0.5	2.5	6.0	19.4	17.4	0.5
	山田・千里丘地域	272	33.1	17.3	1.1	0.4	3.7	-	1.1	3.7	21.3	17.3	1.1
	千里NT・万博・阪大地域	231	27.3	14.7	1.3	-	4.3	0.9	1.7	4.8	20.8	21.2	3.0

5. 通勤・通学地（問51）

回答者の通勤・通学地は、無回答を除くと「吹田市」（21.0%）が最も多く、次いで「通勤・通学先はない」が20.1%、「大阪市」が19.5%となっている。「大阪市」「吹田市」以外の地域は、いずれも4%未満である。

図表8 回答者の通勤・通学地（単純回答）



通勤・通学地を職業別にみると、「常時雇用者」は「大阪市」が44.1%であり、「臨時雇用者」は「吹田市」が55.7%を占めている。

図表9 回答者の通勤・通学地（性別、年齢別、居住地域別、職業別）

		件数	大阪市	吹田市	通勤・通学先はない	無回答
全体		1,197	19.5	21.0	20.1	18.2
性別	女性	661	12.6	24.8	25.7	21.5
	男性	528	28.4	16.5	13.3	12.9
年齢別	30歳未満	112	25.0	25.9	5.4	-
	30歳代	166	29.5	22.3	17.5	4.2
	40歳代	242	34.3	25.2	11.6	4.5
	50歳代	184	20.7	28.3	12.0	7.1
	60歳代	231	11.3	21.6	32.9	20.3
	70歳以上	250	3.2	8.8	31.2	52.4
居住地域別	J R以南地域	110	16.4	22.7	20.0	22.7
	片山・岸部地域	182	19.8	25.3	17.6	19.2
	豊津・江坂・南吹田地域	190	28.9	24.7	17.4	11.6
	千里山・佐井寺地域	201	20.9	25.9	20.9	15.9
	山田・千里丘地域	272	13.6	17.3	24.6	15.1
	千里NT・万博・阪大地域	231	18.6	14.7	18.2	25.1
職業別	常時雇用者	376	44.1	17.8	0.3	-
	臨時雇用者	201	18.9	55.7	1.5	-
	派遣社員	16	31.3	25.0	-	-
	内職	1	-	100.0	-	-
	自営業主、自由業者	52	17.3	48.1	7.7	1.9
	家族従業者	9	11.1	55.6	22.2	-
	経営者、重役、役員	24	37.5	33.3	-	-
	学生	50	6.0	36.0	2.0	2.0
	専業主婦・主夫	229	0.4	3.1	55.5	40.2
	無職	217	-	1.8	46.1	49.3

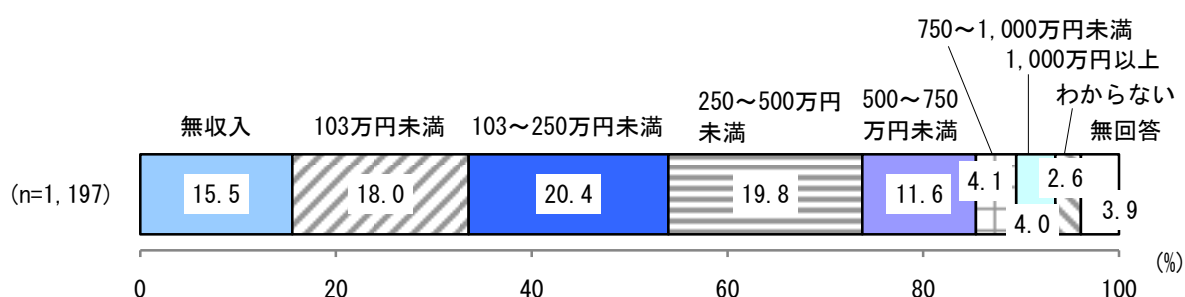
6. 年間収入（問54）

（1）回答者自身の年間収入

回答者自身の年間収入は、「103～250万円未満」が最も多く、20.4%である。次いで、「250～500万円未満」（19.8%）、「103万円未満」（18.0%）の順である。「無収入」（15.5%）を含め、500万円までが73.7%を占めている。

なお、各年収層の中間値を回答者数に乗じて年間収入総額を算出、その算出額を有所得者数で除して加重平均値を算出すると、回答者自身の平均年間収入は356.7万円となる。

図表10 回答者自身の年間収入（単純回答）



注) 加重平均値

- 加重平均値は、値を単純に平均するのではなく、値の個数を加味して平均すること。
- 各年収層の中間値と回答者数を掛け、収入総額を算出する。例えば、「103万円未満」では、51.5万円×216人=11,124万円となる。
- 全年収層の収入総額を回答者数で割った値が加重平均値となる。このケースでは、332,815万円÷933人=356.7万円となる。
- なお、「無回答」や「わからない」は計算から除かれている。

図表11 回答者自身の年間収入

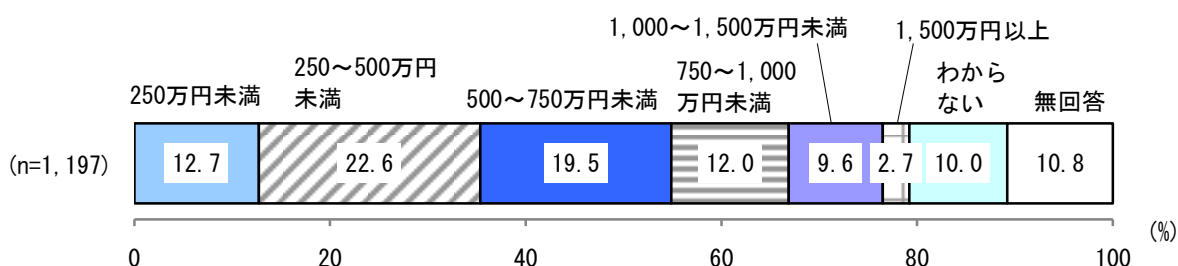
	回答者数	構成比 (%)	中間値 (万円)	収入総額 (万円)
無収入	186	15.5	-	-
103万円未満	216	18.0	51.5	11,124
103～250万円未満	244	20.4	176.5	43,066
250～500万円未満	237	19.8	375.0	88,875
500～750万円未満	139	11.6	625.0	86,875
750～1,000万円未満	49	4.1	875.0	42,875
1,000万円以上	48	4.0	1250.0	60,000
わからない	31	2.6	-	-
無回答	47	3.9	-	-
合計	1,197	100.0	-	-
有所得者数・収入総額	933	-	-	332,815
平均年間収入（加重平均値）	-	-	-	356.7

(2) 回答者の世帯の年間収入

回答者の世帯の年間収入は「250～500万円未満」が最も多く、22.6%である。次いで、「500～750万円未満」(19.5%)、「250万円未満」(12.7%)の順であり、750万円までが60%近くを占めている。

なお、各年収層の中間値を回答者数に乗じて年間収入総額を算出、その算出額を有所得者数で除して加重平均値を算出すると、回答者の世帯の平均年間収入は625.1万円となる。

図表12 回答者の世帯の年間収入（単純回答）



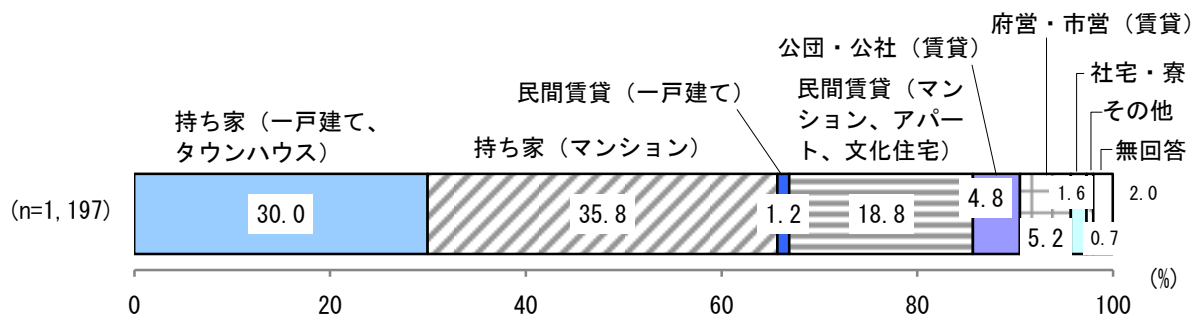
図表13 回答者の世帯の年間収入（単純回答）

	回答者数	構成比 (%)	中間値 (万円)	収入総額 (万円)
250万円未満	152	12.7	125.0	19,000
250～500万円未満	271	22.6	375.0	101,625
500～750万円未満	234	19.5	625.0	146,250
750～1,000万円未満	144	12.0	875.0	126,000
1,000～1,500万円未満	115	9.6	1,250.0	143,750
1,500万円以上	32	2.7	1,750.0	56,000
わからない	120	10.0	-	-
無回答	129	10.8	-	-
合計	1,197	100.0	-	-
有所得者数・収入総額	948	-	-	592,625
平均年間収入 (加重平均値)	-	-	-	625.1

7. 住宅の種類（問55）

回答者が住む住宅の種類は、「持ち家（マンション）」が最も多く、35.8%である。次いで、「持ち家（一戸建て、タウンハウス）」（30.0%）であり、持ち家比率は65.8%となっている。

図表14 回答者の住宅の種類（単純回答）



居住地域別にみると、「豊津・江坂・南吹田地域」は「民間賃貸（マンション、アパート、文化住宅）」が、「山田・千里丘地域」と「千里NT・万博・阪大地域」は「持ち家（マンション）」が最も多いが、それ以外の地域では「持ち家（一戸建て、タウンハウス）」が最も多くなっている。

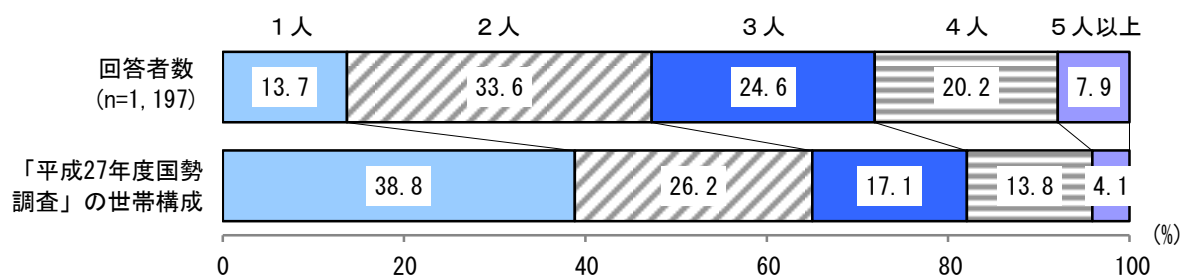
図表15 回答者の住宅の種類（性別・年齢別・居住地域別）

		件数	持ち家（一戸建て、タウンハウス）	持ち家（マンション）	民間賃貸（一戸建て）	民間賃貸（マンション、アパート、文化住宅）	公団・公社（賃貸）	府営・市営（賃貸）	社宅・寮	その他	無回答
全体		1,197	30.0	35.8	1.2	18.8	4.8	5.2	1.6	0.7	2.0
性別	女性	661	31.0	34.6	0.9	18.5	4.8	7.1	1.1	0.6	1.4
	男性	528	29.2	37.7	1.5	19.5	4.7	2.8	2.3	0.8	1.5
年齢別	30歳未満	112	24.1	28.6	0.9	35.7	0.9	3.6	3.6	0.9	1.8
	30歳代	166	21.1	34.3	1.8	34.9	2.4	1.8	3.0	0.6	-
	40歳代	242	31.4	43.0	1.2	16.1	2.1	2.9	1.2	0.4	1.7
	50歳代	184	29.9	39.1	2.2	20.1	2.7	3.8	1.1	-	1.1
	60歳代	231	29.0	41.1	0.4	10.8	7.8	6.9	0.9	1.3	1.7
	70歳以上	250	38.4	27.2	0.8	10.4	9.6	10.0	1.2	0.8	1.6
居住地域別	J R以南地域	110	62.7	8.2	4.5	16.4	-	4.5	0.9	-	2.7
	片山・岸部地域	182	40.7	19.8	1.1	23.6	1.1	4.9	3.3	1.1	4.4
	豊津・江坂・南吹田地域	190	23.7	32.1	2.1	36.8	-	1.6	1.6	0.5	1.6
	千里山・佐井寺地域	201	30.3	36.3	1.5	23.9	3.0	1.5	2.0	-	1.5
	山田・千里丘地域	272	25.7	57.4	-	11.8	2.2	1.1	0.7	0.7	0.4
	千里NT・万博・阪大地域	231	15.2	39.8	-	5.2	18.6	16.5	1.3	1.3	2.2

8. 世帯構成（問52～問53）

本調査の回答者の世帯人員は「1人」世帯が13.7%であり、平成27年度の国勢調査での本市の「1人世帯」の割合38.8%の半数以下である。一方、「2人」世帯（33.6%）、「3人」世帯（24.6%）、「4人」世帯（20.2%）及び「5人以上」世帯（7.9%）は、本市の平成27年度の国勢調査による世帯構成を上回っている。

図表16 回答者の世帯人員



図表17 回答者の世帯人員

	アンケート調査		平成27年度国勢調査	
	回答者数	構成比 (%)	世帯数	構成比 (%)
1人	164	13.7	65,350	38.8
2人	402	33.6	44,107	26.2
3人	295	24.6	28,718	17.1
4人	242	20.2	23,286	13.8
5人以上	94	7.9	6,902	4.1
合計	1,197	100.0	168,363	100.0
世帯人員	3,327	-	374,468	-
1世帯当たり人員	2.78	-	2.22	-

回答者の家族構成は、「親子」が約半数の50.3%を占めている。次いで、「夫婦」(28.4%)、「単身」(13.7%)の順となっている。

世帯人員別にみると、「2人」は「夫婦」が84.6%を占めており、「3人」「4人」は「親子」が90%を超えている。「5人以上」は「親子」が58.5%を占めており、「三世帯以上」は39.4%である。

図表18 回答者の家族構成

